



**Yahoo!JAPANにおける
フィッシング対策**

2008/1/30
吉田 奨

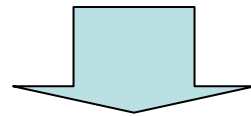
- なぜYahoo!JAPAN IDが対象となるのか
- オークション詐欺対策と手順
- 不正アクセス事案の類型
- 対策概要
- 個別対策の説明
- 今後の展開



なぜYahoo!JAPAN IDが対象となるのか

国内最大のオークションサービスを運営

- Yahoo!JAPANでは、オークションで発生する詐欺の撲滅のため、出品者の本人確認精度を段階的に高めた。
- その結果として、自分で架空出品用のIDを生成することが難しくなり、相対的に本人確認済みのIDの価値が犯罪者間で上がった。



[現象]

海外では、個人金融資産(預金)の引き出しを目的に金融機関を直接的に狙ったフィッシングが発達したが、日本においては、オークション利用者を狙ったフィッシングが発達。



オークション詐欺対策と手順

- ・ 1999年 9月 Yahoo!オークションサービス開始
- ・ 2001年 5月 課金による本人確認登録制 導入
- ・ 2004年 7月 郵便物の送付による出品者の住所確認制 導入
- ・ 2005年 6月 不正利用者の再登録制限強化(ブラックリスト)
- ・ 2005年 9月 支払方法／住所毎のID登録数制限
- ・ 2006年11月 配達時の身分証明書確認 開始

[フィッシングから詐欺への手順]

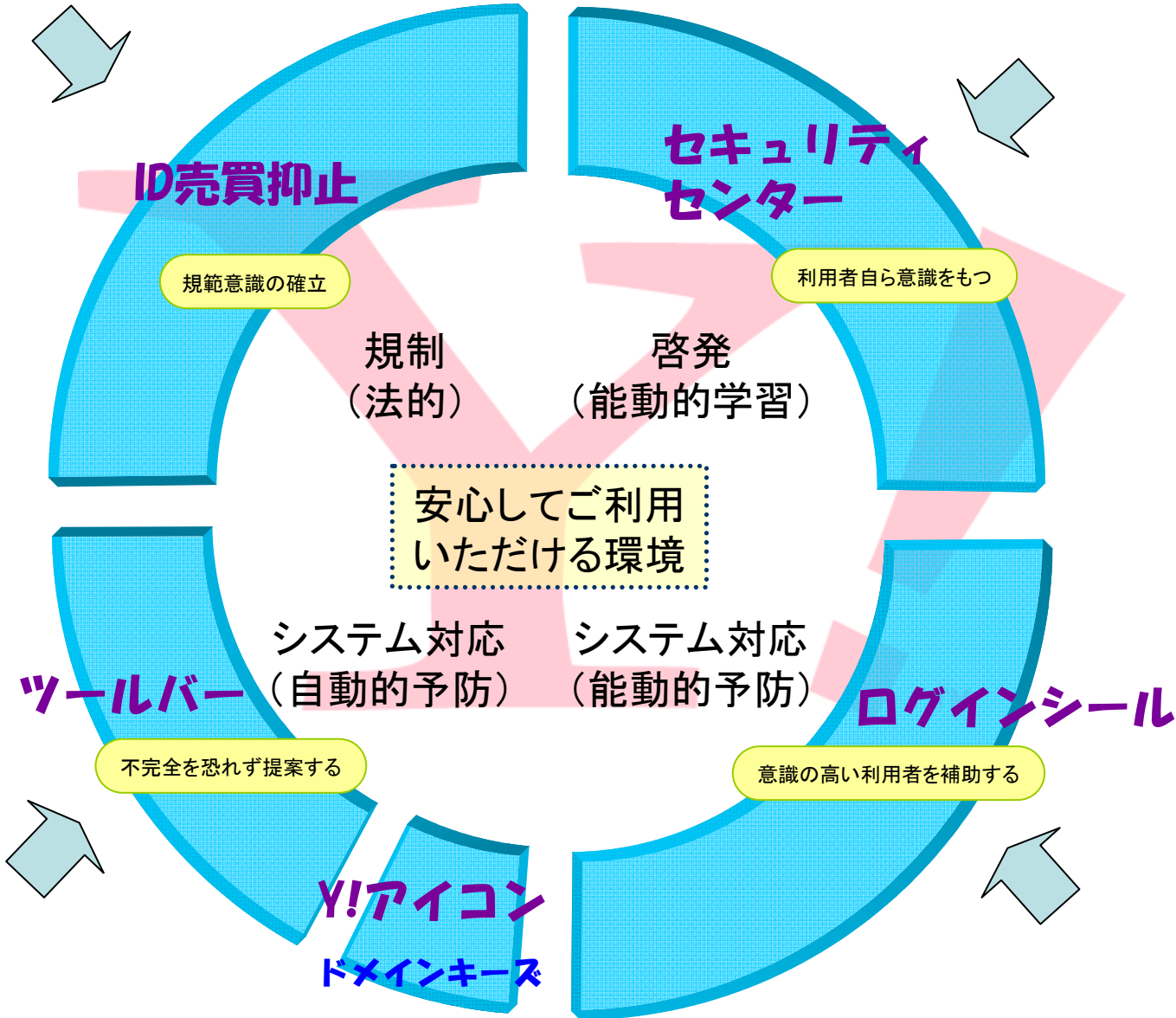
1. 出品資格(本人確認手続き済)があるIDのPWを搾取
(準備行為の一手法が「フィッシング」)
2. 人気商品を架空出品
3. 代金を自分の口座に振り込ませて、物を送らない



不正アクセス事案の類型

- 知人の家で盗み見る
- ネットカフェ等共有PCでのログアウト忘れ
- パスワードの推測
- フィッシング
- キーロガー
- ID売買

対策概要



・画像による認証



Yahoo! JAPANへ
ログインしてください

Yahoo! JAPAN ID:

パスワード:

次回からIDの入力を省略

 ログイン

モード: [標準\(http\)](#) | [SSL\(https\)](#)

Yahoo! JAPAN IDを
お持ちですか

偽ログインページでは、一見して本物のYahoo! JAPANのページと見分けがつかないようなウェブページを作成し、Yahoo! JAPAN IDやパスワードの情報を盗みだそうとする。

ログインシールでは、この対策として、Yahoo! JAPANのログインページに、本来の利用者だけがわかるメッセージ(文字)や画像を予め設定しておき、その後に、ログインシールが表示されなかったり、異なるログインシールが表示された場合は、偽ログインページを見ている可能性があることがすぐにわかるようにした。



Y!アイコン (DomainKeys)

Yahoo!メール一覧画面 (web) でのヤフーアイコン表示



Yahoo! JAPANを騙ったフィッシング詐欺の対策として、Yahoo!メールではYahoo! JAPANから送信されたメールを受信した場合に、メールの一覧画面にヤフーのアイコンを表示する。DomainKeysの応用による対策。

DomainKeysとは、メール送信者のドメインと、送信されたメールの一貫性(例えば送信途中で変更されていないということ)の両方を認証するための仕組みをプロバイダに提供することによって、正当なメールと偽造されたメールを判断することができる技術です。そして一度ドメインが認証されると、偽造を発見するために、メールのFromヘッダにある送信ドメインと比較することが可能になります。偽造されたメールの場合、そのメールは迷惑メールか詐欺の可能性が高いため、メールの破棄や迷惑メール専用フォルダに振り分けるなどの対応が可能となります。



Yahoo!ツールバー

•ツールバーにフィッシング検知機能を付加



1 Yahoo!検索をいつでも利用可能

ウェブ検索をはじめ、画像検索やブログ検索など、さまざまなタイプの検索機能がいつでも利用できます。検索したキーワードの履歴が残るので、同じキーワードを何度も入力する手間が省け、便利に使えます。

2 Yahoo! JAPANの各サービスへ簡単に移動

Yahoo! JAPANの提供する各サービスへ簡単にアクセスできます。お客様のご利用スタイルに応じて、ボタンの追加や削除、順序のカスタマイズができるのも便利です。

3 **NEW!** フィッシング警告機能

Yahoo! JAPANであるかのように装い、個人情報を不正に取得しようとするサイトを表示すると、警告画面を表示して注意を促します。Yahoo! JAPAN IDやパスワードなどをだまされ取られるのを未然に防ぎます。

※注意: 100%の安全を保証するわけではありません。

フィッシング警告機能

Yahoo! JAPANであるかのように装い、個人情報を不正に取得しようとするサイトを表示すると、警告画面を表示して注意を促す仕組み。

[オークション](#) > やめようID売買



Yahoo! JAPANでは、Yahoo! JAPAN IDの第三者への譲渡、貸与などを禁止しておりますが、残念ながら売買されるケースが確認されています。売買されたYahoo! JAPAN IDは、詐欺などの不正行為を行う第三者に渡し、悪用されていますので絶対にやめましょう。

権利譲渡および商用目的使用の禁止 ([Yahoo!オークションガイドライン](#)より)

利用者は、このガイドラインの定めに従って取得した権利義務およびYahoo! JAPAN IDを第三者に譲渡、貸与等してはならないものとします。また利用者はYahoo!オークションをYahoo! JAPANのガイドラインで定める使用範囲、使用方法を超えて、Yahoo! JAPANの許可なく商用の目的で使用してはならないものとします。

みなさんをお願いしたいこと

Yahoo! JAPAN IDの第三者への譲渡、貸与等は有償、無償を問わず一切行わないでください。また、売買を持ちかけるメールやウェブサイトなどを発見した場合にはYahoo!オークションまでご報告ください。皆さまのご協力が安全なYahoo!オークションの礎になります。



もし販売したYahoo! JAPAN IDが犯罪に使われたら

犯罪を行った当事者だけでなく、販売したYahoo! JAPAN IDを登録された方も犯罪に加担したことになります。販売の報酬として受け取った金品は、被害者から詐取した金品を共有することになります。「Yahoo! JAPAN IDを販売しただけ」ではすまされません。



今後の展開

分類

技術

法律

